

平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年4月20日

上場会社名 東邦レマック株式会社
 コード番号 7422 URL <http://www.toho-lamac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼管理本部長兼
 総務部長

上場取引所 東

(氏名) 笠井 庄治

(氏名) 高野 裕一

TEL 03-3832-0132

四半期報告書提出予定日 平成30年4月27日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の業績(平成29年12月21日～平成30年3月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	2,620	△3.5	△96	—	△76	—	△56	—
29年12月期第1四半期	2,716	△12.6	△30	—	△1	—	△1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	△11.10	—
29年12月期第1四半期	△0.36	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	9,105	5,698	62.6
29年12月期	9,372	5,884	62.8

(参考)自己資本 30年12月期第1四半期 5,698百万円 29年12月期 5,884百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	6.00	—	60.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年12月期の期末配当につきましては、平成30年6月21日付で予定している株式併合後の予想金額を記載しております。

3. 平成30年12月期の業績予想(平成29年12月21日～平成30年12月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,080	△6.1	△34	—	11	△16.9	7	28.0	1.45
通期	11,200	△2.2	50	—	140	36.9	93	22.5	184.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年12月期の通期の1株当たり当期純利益につきましては、平成30年6月21日付で普通株式につき10株を1株とする株式併合後を基に算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期1Q	5,120,700 株	29年12月期	5,120,700 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

30年12月期1Q	27,942 株	29年12月期	27,942 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期1Q	5,092,758 株	29年12月期1Q	5,095,450 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、半導体関連を中心に製造業の設備投資が増加したこと、人手不足を背景に雇用・所得環境が改善してきていることなどにより、緩やかながらも回復基調で推移いたしました。しかしながら米国の政策運営の不透明感、長期金利上昇への懸念からくる株価や為替相場の不規則な動き、地政学的リスクの高まりなど、景気の下振れリスクが多数存在し、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社は紳士靴が前年を上回る数字を確保いたしました。婦人靴・その他が苦戦をしいられ、前年同四半期の売上高を下回る結果となりました。売上総利益につきましては売上原価上昇の影響もあり、前年同四半期を下回りました。営業損益につきましては売上総利益の減少、並びに販売費及び一般管理費の増加により、前年同四半期を下回りました。

経常損益につきましては、前年同四半期よりも営業外費用を抑えることはできたものの、営業外収益が減少しており、前年同四半期を下回りました。また四半期純損益につきましても、それらの影響から前年同四半期を下回りました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高26億20百万円(前年同四半期比3.5%減)となり、売上総利益は5億59百万円(前年同四半期比6.3%減)、営業損失は96百万円(前年同四半期は営業損失30百万円)、経常損失は76百万円(前年同四半期は経常損失1百万円)となり、四半期純損失は56百万円(前年同四半期は四半期純損失1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ1億76百万円減少し、55億27百万円となりました。これは、主に商品が3億18百万円増加した一方で、現金及び預金が2億65百万円、電子記録債権が2億2百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ89百万円減少し、35億78百万円となりました。これは、主に投資その他の資産の投資有価証券が79百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ2億66百万円減少し、91億5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ46百万円減少し、29億74百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が5億11百万円増加した一方で、短期借入金が5億50百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ33百万円減少し、4億32百万円となりました。これは、主に繰延税金負債が31百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ80百万円減少し、34億7百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億85百万円減少し、56億98百万円となりました。これは、利益剰余金が87百万円、その他有価証券評価差額金が72百万円及び繰延ヘッジ損益が26百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績につきましては、平成30年2月2日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	656,007	390,945
受取手形及び売掛金	2,025,691	1,950,632
電子記録債権	1,570,485	1,368,104
商品	1,244,575	1,563,159
その他	215,765	262,523
貸倒引当金	△8,950	△8,228
流動資産合計	5,703,574	5,527,137
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	281,517	277,636
土地	733,060	733,060
その他(純額)	19,885	18,934
有形固定資産合計	1,034,463	1,029,631
無形固定資産	54,527	50,684
投資その他の資産		
投資有価証券	1,427,886	1,348,568
関係会社株式	8,368	8,368
投資不動産(純額)	703,289	698,655
その他	443,364	446,003
貸倒引当金	△3,354	△3,354
投資その他の資産合計	2,579,554	2,498,241
固定資産合計	3,668,545	3,578,557
資産合計	9,372,119	9,105,694
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	522,167	1,033,630
短期借入金	1,900,000	1,350,000
未払法人税等	43,366	4,612
賞与引当金	33,875	58,871
その他	522,280	527,792
流動負債合計	3,021,689	2,974,905
固定負債		
退職給付引当金	266,601	263,460
役員退職慰労引当金	74,140	75,050
その他	125,403	93,939
固定負債合計	466,145	432,449
負債合計	3,487,835	3,407,355

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,720	961,720
資本剰余金	838,440	838,440
利益剰余金	3,823,225	3,736,156
自己株式	△14,965	△14,965
株主資本合計	5,608,420	5,521,351
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	268,105	195,334
繰延ヘッジ損益	7,759	△18,346
評価・換算差額等合計	275,864	176,988
純資産合計	5,884,284	5,698,339
負債純資産合計	9,372,119	9,105,694

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年3月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年12月21日 至平成30年3月20日)
売上高	2,716,794	2,620,626
売上原価	2,119,772	2,061,117
売上総利益	597,022	559,508
販売費及び一般管理費	627,220	655,614
営業損失(△)	△30,198	△96,105
営業外収益		
受取利息	6,546	5,851
受取配当金	136	233
受取賃貸料	20,663	19,699
保険解約返戻金	8,369	-
その他	4,391	2,851
営業外収益合計	40,107	28,636
営業外費用		
支払利息	804	926
手形売却損	288	347
賃貸費用	7,099	7,050
為替差損	979	1,048
その他	1,809	-
営業外費用合計	10,982	9,372
経常損失(△)	△1,073	△76,842
特別損失		
固定資産除却損	141	391
特別損失合計	141	391
税引前四半期純損失(△)	△1,215	△77,233
法人税、住民税及び事業税	19,160	1,428
法人税等調整額	△18,542	△22,149
法人税等合計	617	△20,721
四半期純損失(△)	△1,833	△56,512

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。